

2021 春季生活闘争

JAM回答指定日 回答速報ホワイトボード前会見

賃金改善分 97 単組平均 1366 円

(17日JAM集計)



JAM春闘回答速報ホワイトボード前で回答記入する労働・調査グループ福田さん。左がその様子を撮影する記者団（写真は一部加工）

2021 年春季生活闘争は、16・17 日の JAM の回答指定日、17 日金属労協/JCM の集中回答日を迎えた。

13 時からの金属労協記者会見（写真下）では、JAM 安河内賢弘会長が JAM の状況を説明し、16 時から JAM は 11 階・春闘回答速報ホワイトボード前で記者会見を開いた。

安河内会長は「先行グループが賃金改善額を獲得したことは、中小のこれからの交渉に際して、非常に意義がある」と記者団に語った。

JAM の 17 日集計分回答では、賃金改善分（ベースアップ）獲得が 97 単組平均で 1366 円となった。

規模別で見ると 300 人未満が 69 単組 1427 円、100 人未満が 37 単組 1631 円で、大手労組 8 単組の平均 1017 円を大幅に上回った回答が出ている。



金属労協記者会見で JAM の状況を説明する安河内会長（写真は YouTube Live 配信から）